

Julabo Case Study

JULABO FP50-HL

10L反応器を
+20°Cから-20°Cに冷却



目的

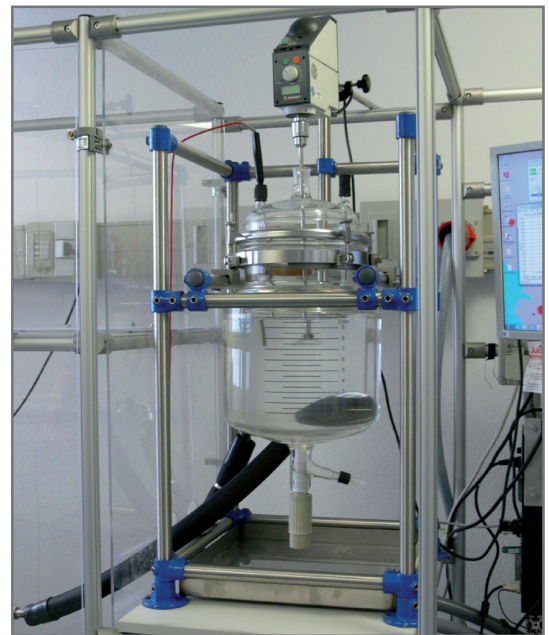
本ケーススタディーは、10Lガラス反応器を使用し、ユラボFP50-HLの冷却能力をテストしました。
FP50-HLと反応器は2mのメタルチューブで接続します。
FP50-HLは+20°Cから-20°Cに冷却するようにプログラムされています。

テスト条件

ユラボ装置	FP50-HL
冷却能力	+20°C 0.9kW
	0°C 0.8kW
	-20°C 0.5kW
加熱能力	2kW
バンドリミット	無
吐出圧	0.4bar
循環液	ユラボサーマルH10
反応器	10Lガラス反応器(Normag)
	10LのサーマルH10を充填
ジャケット容量	5L
温度制御	外部温度制御 (ICC)

環境

室温	+20°C
湿度	45%
電源	230V/50Hz



テスト結果

次ページグラフ参照: FP50-HLは+20°Cから-20°Cまでオーバーシュートなしに2時間30分で冷却します。

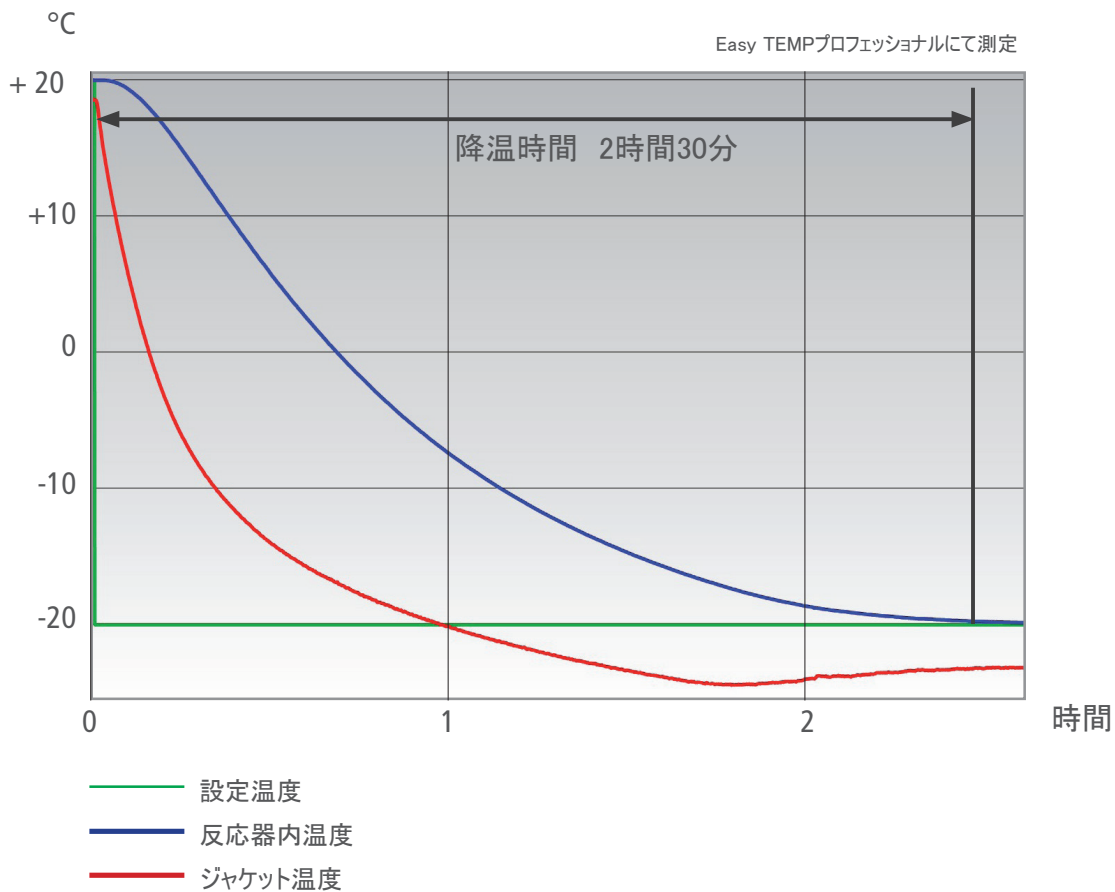
情報

PTFEコーティングされたPT100温度センサーが使用可能です。

次ページにも情報が載っています。



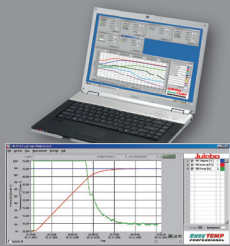
JULABO GmbH
Eisenbahnstraße 45
77960 Seelbach / Germany
Tel. +49 (0) 7823 51-0



情報

無料のEasy TEMP
ソフトを使用すれば
PCから装置を
制御できます。
また温度グラフも
表示できます。

EasyTEMP



JULABO GmbH
Eisenbahnstraße 45
77960 Seelbach / Germany
Tel. +49 (0) 7823 51-0